

介護過程

問題 106 次の記述のうち、介護過程を展開する目的として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 家族が抱える生活課題の解決
- 2 個別ケアに基づく利用者の自立支援
- 3 介護福祉職の職業倫理の向上
- 4 利用者と家族の信頼関係の構築
- 5 介護福祉職と他職種との連携の促進

問題 107 生活課題に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 家族の立場から検討する。
- 2 利用者のニーズを判断の基盤にする。
- 3 利用者の要望を1つに集約する。
- 4 介護福祉職の主観を尊重する。
- 5 生命の危機よりも利用者の意向を優先する。

もんだい つぎ きじゆつ かいごかてい てんかい ひょうか せつめい もっと てきせつ
問題 108 次の記述のうち、介護過程の展開における評価の説明として、最も適切

えら
なものを1つ選びなさい。

- 1 他たの利用者りようしゃと比較ひかくして評価ひょうかする。
- 2 短期目標たんきもくひょうの評価ひょうかによって、介護過程かいごかていの展開てんかいを終了しゅうりょうする。
- 3 目標もくひょうの達成状況たっせいじょうきょうを評価ひょうかする。
- 4 介護計画かいごけいかくの実施後じっしごに評価日ひょうかびを検討けんとうする。
- 5 介護計画かいごけいかくを修正しゅうせいした場合は、評価ばあいを省略ひょうかする。

もんだい つぎ かいごほけんせいど たんとうしゃかいぎ ていきょう
問題 109 次のうち、介護保険制度のサービス担当者会議におけるサービス提供
せきにんしゃ やくわり もっと てきせつ えら
責任者の役割として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 かいぎ しゅさい
会議の主催
- 2 きょたく けいかく げんあん せつめい
居宅サービス計画の原案の説明
- 3 たしよくしゅ じっし ないよう ひょうか
他職種が実施したサービス内容の評価
- 4 ほうもんかいごけいかく さくせい よう じかん ほうこく
訪問介護計画の作成に要した時間の報告
- 5 ほうもんかいごけいかく さくせい ひつよう じょうほう かくにん
訪問介護計画の作成に必要な情報の確認

つぎ じれい よ もんだい もんだい こた
次の事例を読んで、問題 110、問題 111 について答えなさい。

じ れい
〔事 例〕

さい だんせい ようかいご ひとりぐ のうこうそく
A さん(78 歳，男性，要介護 1)は，一人暮らしで，脑梗塞(cerebral infarction)を
はっしょう にゅういん ご へ じたく もど き て みぎ
発症し入院した。その後，リハビリテーションを経て，自宅に戻った。利き手の右
て ま ひ のこ ひだりて つか ちょうり じりつ もくてき ほうもんかいご
手に麻痺が残ったため，左手を使った調理の自立を目的に，訪問介護(ホームヘルプ
サービス)を利用することになった。サービス利用時は，訪問介護員(ホームヘル
きようりよく え まご ほうちょう つか ちょうり と く
パー)の協力を得ながら，孫からプレゼントされた包丁を使って，調理に取り組ん
でいた。

ひ こうぶつ ぎゅうにく お き
ある日，好物の牛肉をうまく押さえることができず，切ることができなかった。
ほうちょう お へ や よこ しんばい ほうもんかいごいん
すると，A さんは包丁を置き，部屋で横になってしまった。心配した訪問介護員
こえ かくにん へんか
(ホームヘルパー)が声をかけ，バイタルサインを確認したところ変化はなかった。A
みぎて おも うご くや いちど つく
さんは，「右手が思うように動いてくれない。悔しい。でも，もう一度ひとりで作れ
はな
るようになりたい」と話した。

つぎ ひ きょう てつだ ほうもんかいごいん はな
次の日，A さんは，「今日も手伝って」と訪問介護員(ホームヘルパー)に話した。

もんだい ちょうりちゅう ほうちょう お へ や よこ こうどう たい
問題 110 調理中にAさんが包丁を置き，部屋で横になってしまった行動に対する
かいしゃく もっと てきせつ えら
解釈として，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 体調不良による休憩
たいちょうふりよう きゅうけい
- 2 食材に対する不満
しょくざい たい ふまん
- 3 調理に対する興味の喪失
ちょうり たい きょうみ そうしつ
- 4 包丁に対する不満
ほうちょう たい ふまん
- 5 調理がうまくできないことに対する苛立ち
ちょうり たい いらだ

もんだい ほうもんかいごけいかく しゅうせい もくてき ほうもんかいごいん
問題 111 訪問介護計画の修正を目的としたカンファレンスで，訪問介護員(ホーム
ていあん ないよう もっと てきせつ えら
ヘルパー)が提案する内容として，最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 訪問介護員(ホームヘルパー)による調理の代行
ほうもんかいごいん ちょうり だいこう
- 2 担当する訪問介護員(ホームヘルパー)の交代
たんとう ほうもんかいごいん こうたい
- 3 配食サービスの利用
はいしょく りよう
- 4 調理に関する福祉用具の活用
ちょうり かん ふくしょうぐ かつよう
- 5 訪問回数の削減
ほうもんかいすう さくげん

つぎ じれい よ もんだい もんだい こた
次の事例を読んで、問題 112、問題 113 について答えなさい。

じ れい
〔事 例〕

さい じよせい しょうがいしえんくふん ちてきしょうがい ははおや ふたりぐ
B さん(42 歳，女性，障害支援区分 3)は，知的障害があり，母親と二人暮らしで
にっちゅう せいかつかいごじぎょうしょ かよ にちじょうせいかつどうさ いちぶ みまも ひつよう
ある。日中は生活介護事業所に通っている。日常生活動作の一部に見守りが必要で
こべつしえんけいかく たんきもくひょう みまも はいせつ
ある。個別支援計画の短期目標を，「見守りのもと，トイレで排泄ができる」としてい
る。

さいきん はいせつ したぎ よご りようしゃ
しかし，最近，排泄のときに下着やズボンを汚してしまい，それをほかの利用者に
ひとり ようす せいかつしえんいん もう おく
からかわれ，しばらく一人でいる様子があったと生活支援員から申し送りがあった。

ひ じぎょうしょちょう はな しっぱい は
ある日，事業所長が話しかけると，B さんは，「トイレで失敗したら恥ずかしい」
げんき はな ははおや でんわ かみ つか すす
と元気で話した。母親からも電話で，「これからは紙おむつを使うように勧めてい
つか はな かんりせきにんしゃ れんらく
るのだけど，使いたくないと B は話している」とサービス管理責任者に連絡があった。

もんだい つぎ ひとり ようす りかい ひつよう じょう
問題 112 次のうち、Bさんがしばらく一人でいた様子を理解するために必要な情
ほう もっと ゆうせん えら
報として、最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 サービス管理責任者との関係
かんりせきにんしゃ かんけい
- 2 生活支援員との関係
せいかつしえんいん かんけい
- 3 事業所長との関係
じぎょうしょちょう かんけい
- 4 ほかの利用者との関係
りようしゃ かんけい
- 5 母親との関係
ははおや かんけい

もんだい こべつしえんかいぎ かいさい たんきもくひょう はいせつ じりつ
問題 113 Bさんについて、個別支援会議が開催され、短期目標を、「排泄の自立
したぎ よこ はいせつ げつ つぎ きじゅつ たんきもくひょう
(下着を汚さずに排泄する)(3か月)」とした。次の記述のうち、Bさんの短期目標
じつげん せいかつしえんいん たいおう もっと てきせつ えら
を実現するために生活支援員がとる対応として、最も適切なものを1つ選びな
い。

- 1 定期的に、手順を理解できているか一緒に確認する。
ていきてき てじゅん りかい いっしょ かくにん
- 2 自宅で排泄を済ませ、事業所で排泄しないように助言する。
じたく はいせつ す じぎょうしょ はいせつ じょげん
- 3 母親の要望であると伝え、紙おむつを使うように助言する。
ははおや ようぼう つた かみ つか じょげん
- 4 ポータブルトイレを設置し、そこで排泄をするように誘導する。
せっち はいせつ ゆうどう
- 5 排泄に関する行為を、全介助にする。
はいせつ かん こうい ぜんかいじょ